

ハイハイ店番 4 (熱線式)

品番 **EL230491**

取扱説明書

保証書付き

施工説明書別添付

便 利 メ モ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品 番	EL230491
販 売 店 名	電話 () —		
お客様相談窓口	電話 () —		

パナソニック電気株式会社 HA・セキュリティ事業部

〒514-8555 三重県津市藤方1668

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008



- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよく読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

ご使用前に

- この商品は来客などを自動的にキャッチし、チャイムでお知らせする機能を持っています。
また、人などの侵入を知らせる警報モードに切り替えることができます。
- 盗難事故などの損害については、責任を負い兼ねますのでご了承ください。

安全上のご注意

■必ずお守りください



警告



分解禁止

絶対に分解（指定以外の分解）したり、修理・改造しない。
感電の原因となります。

ご 注 意

- この商品は予備電源（バッテリー）を内蔵していませんので停電の場合は動作しません。
- 検知器は、検知エリア内の温度変化分（3℃以上）を検出する方式の商品です。何らかの要因で検知エリア内の温度が急に変わったときは誤動作したり、人などが通っても温度変化として検出できないときは動作しません。
- 検知器は人の動きなどの温度変化分（3℃以上）を検出する方式のため、検知エリア内の気温と体温の差が少ない場合や、または検知エリア内で人が静止したり遅い動きや走るような速さで通過すると、検知できません。
- 検知器の検知エリアの延長線上に動くものを置かないでください。誤動作の原因となります。
- 店番本体のAC100V電源を入れてから正常に検知できる状態になるまでは約1分かかります。

使用上のご注意



- 水をかけないで！
故障の原因となります。



- ストーブなど高温の物を
近づけないで！
故障の原因となります。



- 炊飯器など湯気の出る物
を下に置かないで！
故障の原因となります。

お 手 入 れ

ふだんのおそうじは…

やわらかい布でふき取ってください。

汚れが目立つときは…

中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を
浸し、固く絞ってふき取ってください。
噴霧式の洗剤は使用しないでください。



ベンジンなどは
引火性があるため、
使用しないで
ください。



各部のなまえとはたらき

本体 (EL23001K)

- 来客および侵入者を検知すると表示灯が点滅・点灯し、報知音および警報音が鳴動します。

音量調整ツマミ

- 報知音の音量を調整するときに使います。
(警報音は調整できません。)

報知押ボタン

- 報知モード・切モードの切り替えができます。

報知表示 (緑色)

- 緑色点灯・点滅で来客を知らせます。

通電表示灯 (緑色)

- 緑色点灯で電源が入っていることを知らせます。

警報押ボタン

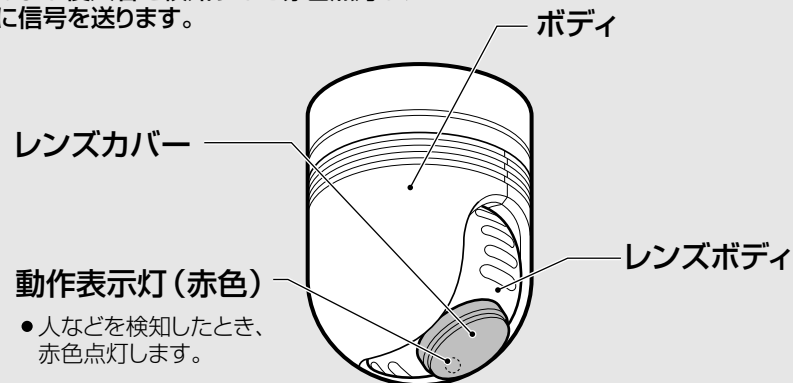
- 警報モード・切モードの切り替えができます。

警報表示 (赤色)

- 赤色点灯・点滅で人などの侵入を知らせます。

検知器 (EL230421K)

- 来客および侵入者を検知すると赤色点灯し、本体に信号を送ります。



仕様

本体 (EL23001K)

電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	動作時8W、待機時6W
使用場所	屋内 (水や水蒸気がかからない場所)
使用周囲温度	-10℃～+40℃
報知音	ピンポン、ポロロン、ブー (3種類)
警報音	ピーポー
増設信号器容量	報知出力1A 30V AC/DC 約2秒 (無電圧接点出力)
	警報出力1A 100V AC 約3～60秒可変または連続 (無電圧接点出力)
質量	約600g

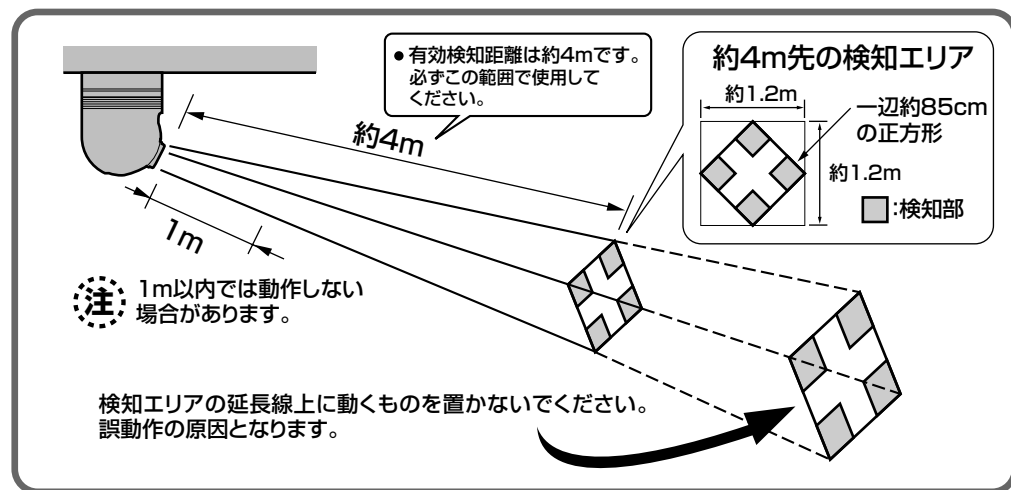
検知器 (EL230421K)

電源電圧	DC12V (本体から供給)
消費電流	動作時10mA、待機時200μA
使用場所	屋内 (水や水蒸気がかからない場所)
使用周囲温度	-10℃～+40℃
使用周囲照度	10,000ルクス以下
有効検知距離	直線距離で約4m
有効歩行速度	0.3m/秒～1.0m/秒
質量	約80g

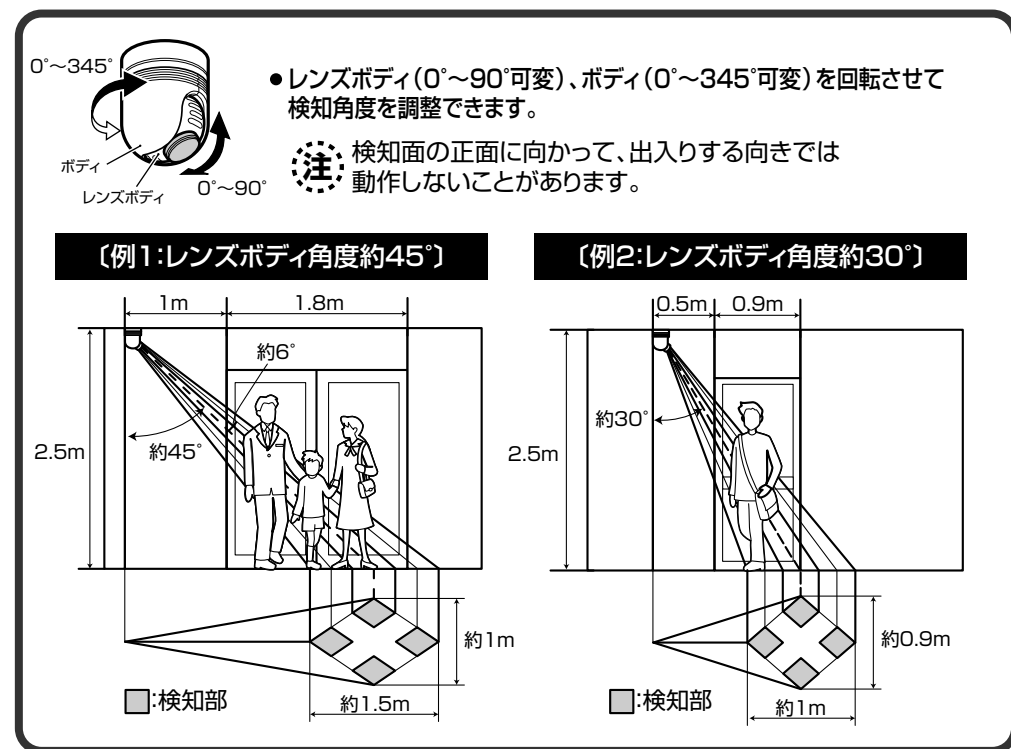
接続可能機器

増設スピーカー	1台のみ (8Ω)
報知制御負荷機器	AC/DC30V 1A以下の機器
警報制御負荷機器	AC100V 1A以下の機器
来客報知用押ボタン	チャイム用小型押釦など

検知エリアの説明



検知エリアの調整



保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書(取扱説明書をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、このハイハイ店番4の補修用性能部品を製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

「故障かな?と思われたら」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず本体の電源スイッチを「OFF」側に、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のあて場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	ハイハイ店番4	お買い上げ日	年 月 日
品番	EL230491	故障の状況	できるだけ具体的に

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
(ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷
(ホ) 本書のご提示がない場合
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ト) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、別紙パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

出張修理

ハイハイ店番4保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	EL230491		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間 (但し構成機器を含む)		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電 話 () —		
※ 販売店	住所・販売店名 _____ 電話 () —		

パナソニック電気株式会社 HA・セキュリティ事業部

〒514-8555 三重県津市藤方1668番地 TEL (059) 228-1211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

使い方

- お客様が来ると…



■モード説明

- 来客および侵入者などを検知し、本体表示灯の点灯・点滅、警報音・報知音の鳴動でお知らせします。

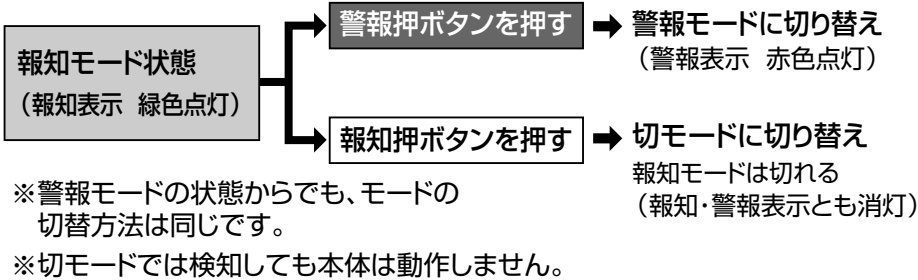
状態 モード	通 常	来客・侵入を検知したとき	来客報知用押ボタンを押したとき
報知モード	● 報知表示 緑色点灯	● 報知表示 緑色点滅 ● 報知音鳴動 注1 〈報知音の止め方〉 ● 検知エリアから人などが出ると自動的に止まります。(切モードにしても止まります。)	● 報知表示 緑色点灯 (通常と同じ状態) ● 報知音鳴動 注1 〈報知音の止め方〉 ● 来客報知用押ボタンを離すと自動的に止まります。
警報モード	● 警報表示 赤色点灯	● 警報表示 赤色点滅 ● 警報音「ピーポー」音鳴動 〈警報音の止め方〉 ● 切モードにしてください。 警報時間の設定を「オートストップ」側にしている場合は、設定した時間 (約3～60秒) で自動的に止まります。自動停止後は警報モードを継続します。(警報時間の設定については、施工説明書参照)	● 警報表示 赤色点灯 (通常と同じ状態) ● 報知音鳴動 注1 〈報知音の止め方〉 ● 来客報知用押ボタンを離すと自動的に止まります。
切モード	● 報知・警報表示とも消灯	● 報知・警報表示とも消灯 ● 報知・警報音とも鳴動しない (通常と同じ状態)	● 報知・警報表示とも消灯 ● 報知音鳴動 注1 〈報知音の止め方〉 ● 来客報知用押ボタンを離すと自動的に止まります。

注1 本体からの報知音は「ピンポン」音、「ポロロン」音、「ブー」音が選択できます。施工店に相談してください。

- 警報モードは定期的に動作確認を行ってください。
- 来客報知用押ボタンについては、別途お問い合わせください。

モードの切替方法

●報知押ボタンと警報押ボタンにより、本体の報知モード・警報モード・切モード設定の切り替えができます。



音色の選択

	音 色	音 量	鳴 動 時 間
報知側	ピンポン	65dB以上(可変)	約3秒
	ポロロン	65dB以上(可変)	約6秒
	ブー	65dB以上(可変)	約2秒
警報側	ピーポー	70dB以上(可変不可)	約3～60秒(可変)または連続

故障かな?と思われたら

●修理、サービスを依頼される前に、次の点検および処置をしてください。

状 態	点 検	処 置
全く動作しない	●本体の通電表示灯が 消灯していませんか。	→ 本体のカバーをはずし、 電源を入れる。(施工説明書参照)
	●本体の警報表示と報知表示が いずれも消灯していませんか。	→ 警報押ボタンもしくは、 報知押ボタンを押す。
	●電源を入れてから1分 以上経過していますか。	→ 約1分間待ってから、 動作の確認を行う。
	●検知エリア内で止まったり、 遅い動きや走るような速さで 通過していませんか。	→ 人の動きなどの温度変化を検出し ていません。大きく動いたり、検知 速度を確認する。
	●気温が暑すぎませんか。	→ 故障ではありません。夏場など 気温が体温に近づいたときには、 検知しにくくなります。
	●検知器の検知エリアに障害 物はありませんか。	→ 障害物を取り除く。
	●検知器の検知エリア調整は 適当ですか。	→ 人が検知エリア内のどこを通過 しても検知するように検知エリ アを再調整する。
時々動作しない	●検知器の検知エリア調整は 適当ですか。	→ 人が検知エリア内のどこを通過 しても検知するように検知エリ アを再調整する。
	●検知器のレンズカバーが ホコリや水滴で汚れて いませんか。	→ やわらかい乾いた布でふき取る。 シンナー、ベンジン、殺虫剤など の化学薬品は商品の表面をいた めますので使用しないでくだ さい。
人が通らない のに動作する	●検知エリア内で何か動くも のがあったり、急激な温度 変化が起こっていませんか。	→ 原因となるものを取り除く。 窓の開閉時の温度差により動作 することがあります。
	●太陽光の強い反射、ヘッドラ イトなどの光が当たって いませんか。	→ ブラインドなどで遮光する。
	●検知エリア外を通ってい る人などを検知していま せんか。	→ 検知エリアを再調整する。 4m以上でも検知する場合が あります。
	●検知エリアに加湿器などの 蒸気がかかっていませんか。	→ 蒸気が検知エリア内にかから ないよう加湿器などを移動する。